学校番号	202

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「現代の国語」　（第一学習社）						
副教材等	「常用漢字の１・２トライ」（浜島書店） 「現代文解法のテクニック速読×多読１」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、さまざまな分野について論じた文章を正確に読み取ったうえで、まず自分で調査して考え、他者と協働して考えをさらに深め、それを音声や文字で効果的に伝え合う活動を行います。
・語彙を増やし、論理の展開を学んで「読む能力」を向上させて、調査や他者との協働によって深い考察力を養い、考えをまとめ伝えるための「話す力」「書く力」をしっかり身につけましょう。
・授業では、自分で調査したことや意見、周りの人の考えなどをワークシートにまとめて提出します。また家庭学習として、語彙の学習や事前の読み取り課題などを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

さまざまな分野について論じた文章を正確に読み取り、自分の考えをまとめ、他者の意見を取り入れる活動を通して、正確な読解・理解力と効果的な表現力を次の通り育成することをめざす。
(1)今後の社会生活で求められる言語知識や技能を広く身につけるとともに、論理の展開を追いながら論理的文章を読み取り、現代の諸相に対する理解を、言語を用いて深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や表現する力を高め、探究活動をしたり他者と協働して意見交換を行ったりすることで、より豊かで深い思考力を身につけられるようにする。
(3)思考を構築し表現する言語の働きへの認識を深め、言語を用いて他者や社会との関わりを適切に築いていこうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	今後の社会生活で求められる言語知識や技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、作品を正確に読み取り自分に引きつけて考え感じる力を養うために、他者との協働活動を通して、より広く深い思考力を養おうとしている。	自ら興味を持って言語を用いた探究読解学習に取り組み、思考を深化させながら、他者や社会との関わりの中で自他を尊重して、積極的自覚的に言葉を用いようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆者の考えを、文章構成をもとにつかみ、現代を生きる自分にあてはめて考えを深める。 ［教材］ 中村桂子 『「生きもの」として生きる』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[読]：文章構成を意識しながら内容を理解し、主張を正確に把握することができる。 c：現代に生きる意味について主体的積極的に考え、他者との意見交換を行いながら、自分の考えを深めることができる。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	論の展開を意識しながら主題を把握し、これからの高校生活での自分のあり方を考える。 ［教材］ 平野啓一郎 『「本当の自分」幻想』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[書]：自分のあり方と引き比べながら本文を読解し、そこから得た自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c：高校生として他者と関わりながら生きていくことの意味を、他者の意見を十分参考にしながら深め、より深いものに磨き上げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	対比型の論説文の展開を理解する。 ［教材］ 山崎正和 『水の東西』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[読]：論説文の基本型である対比型を理解し、正確な内容把握につなげている。 c：論理展開を丁寧に追いながら本文の理解を深め、自分で適切な例を想起し、他者の例示したものを参考に、読解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	具体と抽象という論理展開を理解し、身の回りの言語にあてはめて例を挙げ、論じる。 ［教材］ 鈴木孝夫 『ものとことば』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。知らない言葉を自ら調べ、理解しようとしている。 b[話/聞]：本文の正確な読解をもとに適切な例を挙げ、効果的に発表し、他者と意見交換ができる。 c：自主的積極的に身の回りからあてはまる例を探し、他者と積極的な意見交換を行ってさらに理解を深め、他者にわかりやすく伝えるために工夫をしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	逆説的に展開される論理構成をつかみ、論旨を正しく把握する。 ［教材］ 湊千尋 『無彩の色』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[書]：本文の読解を正確に行ったうえで、自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c：逆説的に論を進める手法を取り入れ、他者と協働で読解や考えをさらに深めて、自分の文章の中で効果的に展開しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	身近な具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、自分の問題意識につなげる。 ［教材］ 林香里 『現代の「世論操作」』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。専門用語について調べ使えるようにしている b[話/聞]：読解をもとに適切な例を挙げ、効果的に発表し、他者と意見交換をして、より深い考察につなげている。 c：身近な例を周辺から探し、他者と積極的な意見交換を行ってさらに理解を深め、自分の身の回りで起こる例への対応を他者と	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

		協働して考えたり意見交換したりして、実生活に生かす意識を持とうとしている。			
3学期	筆者の論の進め方をとらえ、対比型の展開にも注意しながら、論旨を正確につかむ。 ［教材］ 内田樹『フェアな競争』	a:文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。本文の文脈の中で語の意味することを正確につかめている。 b[読]:これまで学んだ論理構成の知識を活用し、論理的に読み取ることができる。 c:これまで学んできた論理展開の方法を応用しながら、主張を正確につかみ、他者との意見交換を行いながら、実生活にどのように生かしていけばいいか、自分の問題として読み、次の問題意識に発展させようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	例示されたものの特徴をつかんだうえで、現代の状況にあてはめて問題意識を広げる。 ［教材］ 村岡晋一 『ロビンソン的人間と自然』	a:文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。本文の文脈の中で語の意味することを正確につかめている。 b[書]:本文の読解をもとに、自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c:これまで学んできた論理展開の方法を応用しながら、主張を正確につかみ、他者との意見交換を行いながら、今後の社会のあり方について、次の探究課題に発展させようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間